

建築用アルミニウム合金材料

環境配慮形工場塗装仕様に関するシンポジウムのご案内

主催 日本建築仕上学会
環境配慮形焼付け塗装標準化検討委員会
協賛 一般社団法人 軽金属製品協会
日本パウダーコーティング協同組合

日本建築仕上学会では、2005年11月に「建築用アルミニウム合金材料 焼付け塗装標準仕様書・同解説」を発行して、工場で実施される建築用アルミニウム合金材料に対する塗装仕様の標準化を図り、適切な品質管理や耐久性に優れる塗装仕上げの普及展開を推進してまいりました。

地球環境の保全と人間の健康安全が世界的な規模で強く求められていることから、上記仕様書の発行直後に、焼付け塗装環境保全研究委員会を設置して、新たな塗装仕様の確立をめざして実験的な評価を継続してまいりました。

継続的に公表しています上記の研究成果に基づいて、第一段階として塗装工程の前に実施される素地調整に用いる薬剤として、新たな材料を加えた塗装仕様の標準化を検討致しました。この結果を受けて、上記仕様書の改訂版として、新たに「アルミニウム合金材料 加熱硬化形塗装標準仕様書・同解説」を発行することになりましたので、その内容をご紹介します講習会を開催致します。

さらに、素地調整および塗装作業に使用する材料を環境や安全に配慮した内容に変更する新たな環境配慮形塗装仕様の検討を継続しています。その主要な研究成果を紹介して、今後の標準化に対して御関係の皆様方と意見交換をするシンポジウムを同時に開催致します。

上記テーマに御関係の深い方や御興味をお持ちの方に、本シンポジウムにご参加いただきたく、ご案内致します。

日 時：平成 25 年 6 月 24 日（月） 10：30～17：00 （開場 10：15）

場 所：建築会館ホール（東京都港区芝 5-26-20）定員 200 名

参加費：日本建築仕上学会会員および協賛団体会員 5,000 円

会員外 10,000 円

テキスト：「アルミニウム合金材料 加熱硬化形塗装標準仕様書・同解説」

シンポジウム配布資料「環境配慮形塗装仕様の標準化に向けて」

申込み方法：下記いずれかの方法でお申込み下さい。

1. FAX 申込み (Fax : 03-3798-4922)
2. メール申込み (E-mail : shiage@finex.jp)

*参加費は当日受付にてお支払い下さい。

お問合せ先：日本建築仕上学会 事務局

〒108-0014 東京都港区芝 5-26-20 TEL : 03-3798-4921

※下記にご記入の上、FAX か E-mail でお申込み下さい。

申込書締切：6/17 (月) 17 時まで

.....

「環境配慮形工場塗装仕様に関するシンポジウム」参加申込書

氏 名：

会員番号：

勤務先：

所 属：

連絡先住所：〒

電話：

FAX：

E-mail：

プログラム (講師は都合により変更となる場合がございます。)

司会		奥田章子 (大林組)
開催挨拶		本会理事
I. 標準仕様書講習会	(10:40~12:30)	講師
10:40~10:50	制定(改訂)方針と概要	近藤照夫 (ものづくり大学)
10:50~11:05	総則	近藤照夫 (前掲)
11:05~11:50	塗装作業一般・素地と素地調整	後藤善光 (マルシン)
11:50~12:30	標準塗装仕様・材料規格	渡部直康 (大日本塗料) 古川淳司 (日本シービーケミカル)
II. シンポジウム	(13:30~17:00)	講師
13:30~13:50	趣旨説明	近藤照夫 (前掲)
13:50~14:30	素地調整に関する実験結果	賀川武士 (日本ペイント)
14:30~15:10	粉体塗料に関する実験結果	鈴木 晃 (大日本塗料)
15:10~15:25	(休憩)	
15:25~16:45	パネルディスカッション	
	パネリスト: 近藤照夫、賀川武士、鈴木 晃 (前掲) 佐々木正治 (鹿島)、宇野清文 (三協立山)、 中野義信 (宮越工芸)	
	コーディネータ: 奥田章子 (前掲)	
16:45~17:00	まとめ 閉会挨拶	近藤照夫 (前掲)